

✓ 今月は何をする？
防災グッズの点検を

9月1日は「防災の日」です。この機会に、防災意識を高め、災害に備えましょう。

● 防災グッズの再点検を!

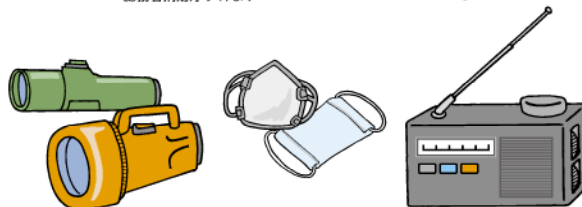
東日本大震災から早くも半年が経とうとしています。震災後に慌てて非常持ち出し袋を準備したものの、その後はしまったままという方も多いのではないでしょうか。食料品の賞味期限は大丈夫か、電池は切れていないか等、この機会に点検してみましょう。

消防庁のサイトによると、非常持ち出し袋の中身で最低限揃えておきたいのは…

防災グッズ

印かん、現金、救急箱、貯金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ロウソク、ナイフ、衣類、手袋、ほ乳びん、インスタントラーメン、毛布、FM文字多重放送受信機能付ラジオ、食品ヘルメット、防災ずきん、電池、水など…

総務省消防庁サイトより



● こちらは、一般的に必要なものとのことですが、家族構成やお住まいの地域によっても必要なものは変わってきますね。震災直後には様々な防災関連グッズが品薄となりましたが、最近では以前に増して防災関連グッズの種類も豊富になっています。どのような物が必要か、家族で話し合ってみましょう。

● 家族みんなで確認しよう!

防災の日には、地域や学校などで「防災訓練」に参加される方も多いと思います。訓練に参加することはとても大切ですが、家族で話し合う事も大切です。家族がバラバラになってしまった時はどうするのか、もし子どもが1人の時に震災が起きたら?など、家族で話し合っ「我家ルール」を確認しておきましょう。

化石少年の夢 “ESTWING社製地学ハンマー”
化石採集に夢中だった子供の頃、憧れた地質学者、米國エスティング社 (Estwing Mfg., Co.) の鉱石ハンマー (Rock Pick)。同社はシカゴの北東90マイルに工場を持つ1923年創業の金細工・釘抜き製造メーカーで、「世界で最も信頼でき、使い易く効率の良い製品を、可能な限り高い基準に基づいて…」造り続けている。GEOLOGICAL TOOLS (地学用ハンマー・タガネ)

化石採集や地質調査用具の世界スタンダードとされている。世界中の研究者、学生、調査員、プロフェッショナルの絶大な信頼を置いて愛用している。



建築家・田附尚のひとりごと。

🍴 フライパン一つで大学イモ

今回は、フライパンひとつで、簡単に出来てしまう大学イモレシピをご紹介します。

Slow Food お料理 Cooking

🍴 材料 2人分

- ・さつまいも 1本
- ・砂糖 大さじ4
- ・水 少々
- ・醤油 小さじ1/3
- ・酢 小さじ1/3
- ・サラダ油 大さじ4
- ・黒ごま 適量



🍴 さつまいも

秋の味覚の代表選手のさつまいも。秋が香るこの時期、色鮮やかな「さつまいも」が旬を迎えます。栄養価も高く、食物繊維とカリウムが多いアルカリ性食品です。

🍴 作り方

- 1 さつまいもは一口サイズの乱切りにして水にさらしてアク抜きをしたら、クッキングペーパーなどで水気をよく拭き取っておきます。
- 2 フライパンにサラダ油、砂糖、しょう油、水、最後に酢を入れ、サツマイモを重ならないように並べ、フタをして弱火にかけます。
- 3 2がフツフツしてから2分加熱したら、フタをあげサツマイモをひっくり返して、フタの水滴を拭き取ってから再び2分加熱後、サツマイモをひっくり返し、フタの水滴を取ってからフタをして更に2分加熱。
- 4 2をフライパンの周りに出来た餡とからめて器に盛り、黒ごまをふりかければ完成です。

🏠 家づくりのアドバイス
雨どいの基礎知識

地味な存在だけど大切な「雨どい」
戸建住宅を新築したり購入する際、屋根にはこだわっても「雨どい」は気にしないという方が多いのではないのでしょうか。一見、地味な存在の「雨どい」ですが、大切な「家」の寿命も左右するとても重要な部分です。今回は、雨どいの基礎知識をご紹介します。

● 雨どいの役割

「雨どい」の役割は、屋根の雨水を集め、地面の排水口へと排水する事です。雨どいがないと、外壁が汚れるだけでなく、屋根に降った雨水が軒先から地面に落ち、地面に溝をつくったり、水たまりとなり、建物の基礎や土台まわりを濡らします。結果、建物の劣化や腐食を早める原因となります。雨水をしっかりと流す機能は、雨の多い日本の建物にはとても大切なことなのです。

「雨どい」は主に、屋根の雨水を受ける「軒樋」、「軒樋」で受けた雨水を地上へと導く「立(立)樋」、「軒樋」で受けた雨水を「立樋」へと送る「集水器」などで構成されています。

● 雨どいの選び方

現在は、素材や色・形も様々なタイプのものがあります。住宅のスタイルや外壁・屋根材の色柄や形に合わせてコーディネートするのがポイントです。

● 雨どいのお手入れ

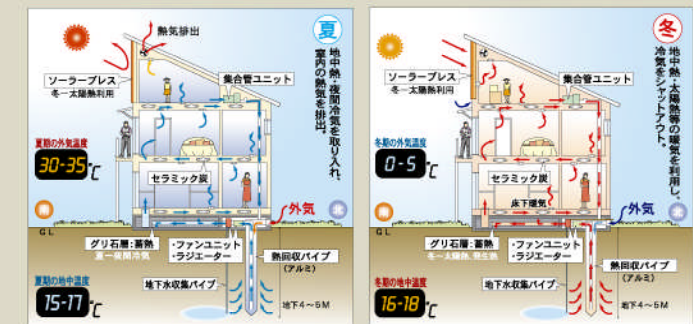
大切なのに見落とされがち「雨どい」のお掃除。破損や汚れを放っておくと雨漏りの原因になります。5年～10年ごとにお手入れをしましょう。特に梅雨前や台風の季節、落ち葉の多い季節などには点検・掃除が大切です。落ち葉が多い場所の場合は、専用の枯葉ネットを利用するのも有効です。高い場所にある雨どいの点検や補修は危険が伴います。必ず専門の業者等に依頼をしましょう。



目立たないと思いがちな「雨どい」ですが、実は外観の印象を左右する重要な部材です。雨どいひとつで家全体の印象が大きく変わります。

ジオパワーシステム

地中熱などの身近な自然エネルギーをデザインして、なるべく冷暖房に頼らない健康で省エネな暮らしを提案する換気システムです。



地中熱とは?

GEOパワーシステムが利用する地中熱は、四季のある地域ではどこでも使える皆様の足元にある自然エネルギーです。井戸水が夏冷たく、冬暖かく感じるように地中内は外気に影響されずその地域の平均温度で安定しています。特に深さ5m前後の地中熱は地盤の特性により夏は比較的温度が低く、冬は比較的温度が高いことが分かります。GEOパワーシステムはこの深さ5mの地中熱を専用の熱交換パイプにより安価で効率よく利用できるように開発しました。

ノブワークス住宅部
彦根営業所
OPEN

彦根営業所オープン

お問合わせ先

ノブワークス彦根営業所 10時～18時(水曜日)

〒522-0002 彦根市松原町3679-4
☎ 0749-24-0269